

平成30年度第1回神川町総合教育会議議事録

開催日時：平成30年7月26日（木） 午後4時00分～午後5時15分

開催場所：神川町中央公民館講座室B・視聴覚室

出席者（構成員）

神川町長		山崎正弘
教育委員会教育長		福島慶治
	教育長職務代理	西村享
同 委員		竹内守
同 委員		古川征治
同 委員		中島とも代

事務局及び関係部署

総合政策課	課長	東海林 佑太郎
総合政策課	主事	町田 拓也
学務課	課長	矢島 柁仁
学務課	指導主事	石塚 学
学務課	給食センター所長	桜沢 輝夫
学務課	課長補佐	根岸 さゆり
生涯学習課	課長補佐	斉藤 彰仁

開 会 16:00～

あいさつ 町 長

- ・町長 お疲れのところお集まりいただき、ありがとうございました。

本日の総合教育会議の内容は、ICT環境整備事業と給食費の無料化についての説明です。給食費の無料化は、子育て支援の一環として、私が公約にかかっていたものです。皆様のご意見を伺いたいと思います。暑い時期ですので、水分を補給しながらよろしくお願いします。

報告事項

- ・事務局（学務課長）

それでは、担当から報告いたします。

- ・事務局（課長補佐）

学校施設ICT環境整備事業として、神川町では平成32年度から順次全面実施される新学習指導要領に向けた学校のICT環境整備を推進するため、「教育の情報化推進計画」と「教育情報セキュリティポリシー」の策定を

株式会社内田洋行に委託いたしました。内容についての説明を視聴覚室で行いますので、申し訳ございませんが移動をお願いします。

視聴覚室にて

- 事務局（課長補佐）

それでは、株式会社内田洋行 教育ネットワークシステム課 齋藤課長様
よろしくお願いします。

- コンサル会社 齋藤課長

齋藤です。説明を始める前に担当の社員を紹介します。
担当者の自己紹介

資料に沿った説明後、質疑応答を実施

- 質疑応答

質疑) ロードマップを作成するのでしょうか。

回答) 作成します。

どのタイミングで何をするか、この事業の中で検討し決定していきます。

質疑) センターサーバー化すると、サーバーの価格は高くなるのでしょうか。

回答) コストだけで見ると高くなる可能性はありますが、センターに置くことで付加価値が出るのではないのでしょうか。

質疑) サーバーが壊れても、他の学校からデータを取得することはできますか。

回答) センター化していても分散でも技術的には可能です。

質疑) 担当職員が変わった場合、要望を出せば研修対応をしてもらえるのでしょうか。

回答) そのような要望も推進計画に盛り込んでいくことになります。

質疑) 今後はクラウドの方向で展開していくのでしょうか。

回答) スマートスクール構想などがその方向で動き出しているように、国ではその方向を見ていると思われます。神川町様で、クラウドを活用すべきかどうかは今後本事業の中での検討事項と考えています。

協議事項

議長：町長

給食費の無料化について

- 事務局説明（学務課給食センター所長）

それでは、給食費無料化について説明します。

目的は、子育て支援の一環として給食費の無償化を検討しています。

町の状況ですが、年間の分担金は幼稚園 41,580 円小学校 42,570 円

中学校 50,820 円です。2018 年 5 月現在の人数で試算しますと、給食費全体額は 4800 万円です。

次に、無料化等の近隣市町村の状況ですが、滑川町と小鹿野町が完全無料化です。資料に記載されています市町村は、給食費の一部を補助しているケース、第 3 子以降の給食費を無料化しているケースがあります。

学校給食の単価ですが、北部地域の市町村の額を一覧にしました。神川町の単価は、他市町村と比べましても特別に高いというわけではありません。むしろ安価だということをご認識ください。

以上説明を終わります。

- 議長：それでは、ご質問、ご意見ございましたらお願いします。

- 委員：すべての給食費を無料化すると、年間 4800 万かかるということですが、財政的には大丈夫なのでしょうか。1 度始めると辞めるというわけにはいかないと思いますが。

- 総合政策課長
基金の取り崩しで対応するとなると限界がありますので、他の公共事業の予算をあてることとなります。

- 委員
町外の学校に通学している児童生徒に補助している市町村もありますが、どうするのでしょうか。

- 町長
あくまでも、神川町の給食センターの給食を食べている子供を対象に考えています。

- 委員
アレルギー食の場合はどうするのでしょうか。

- 給食センター所長
牛乳を除いている子や、献立表を確認し食べられない食材の代わりを持参している子もいます。牛乳代をのぞいた給食費を支払うケースや、逆に牛乳だけを飲んでいるので牛乳代のみを支払っているケースもあります。

- 町長
アレルギーで食べられる食材が制限されているとしても、給食費無料化に伴った不利益はないかと考えます。
無料化の対象については、先進事例を参考にこれから決めていきたいと思い

ます。

- 議長（町長）

貴重なご意見ありがとうございました。それでは、最後にその他をお願いします。

- 事務局（課長補佐）

その他ということで、皆様に事前にお話をさせていただきます。

今年の5月に新潟県でおきました下校中の児童が殺害されるという痛ましい事件を受け、登下校時における児童生徒等の安全確保について、文科省から依頼がありました。

内容ですが、「通学路における緊急合同点検」と称し、まず小学校における通学路の危険箇所を抽出します。その後、教育委員会や学校、子どもや保護者、見守りに関わる地域住民、警察等関係者との確認・協議を行い、対策案を作成、計画的に対策を実施するというものです。

今後の予定ですが、8月中に点検し、関係者と危険個所の確認、対策を協議し、実施結果を9月末までにまとめたいと考えています。

以上、報告をさせていただきました。

- 事務局（学務課長）

ありがとうございました。

これで、第1回総合教育会議を終了します。

みなさん、ありがとうございました。